

日本技術士会会員 各位

2021年1月 吉日
愛知県支部長 水野朝夫
企画研修委員長 行本正雄

愛知県支部 2020 年度第 3 回例会「業績発表会」開催のお知らせ

(申込期限延期・会場案内追記)

日頃は愛知県支部の活動にご理解とご協力を賜り、大変ありがとうございます。

愛知県支部の例会として「業績発表会」を企画しました。今回は、技術士の業務発表と大学講師による特別講演及び大学の研究施設の見学を行います。特別講演では環境にやさしい化学とも言われている Green Chemistry (グリーンケミストリー) について、その最前線の情報を発信していただきます。Green Chemistry とは、絶えず進化する学際的な科学のフロンティアにあって、物質を設計し、合成し応用(生産)するときに有害物質をなるべく使わない、出さない化学を意味します。生物や環境に本質的に無毒な技術基盤を開発することで環境への影響を低減するため、日夜、研究を続けている新進気鋭の研究者からの報告です。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時 2021年3月27日(土) 13:30~16:30
2. 場所 中部大学春日井キャンパス7号館3階「ファカルティルーム」(大学構内は添付の地図を参照願います) 及び Zoom によるオンライン
【駐車場がありませんので、中部大学へは公共交通機関をご利用願います】
・JR 中央本線「神領(じんりょう)」駅下車(名古屋駅より「普通」で約26分)、北口「中部大学バスのりば」から約10分。
3. 予定 13:00より受付及び、オンライン接続開始、13:30から開始
 - (1) 講演1: 技術士による業績発表(質疑応答を含め60分)
講師: 竹下敏保氏(技術士; 機械・総合技術監理)
題名: 「海外部品で組み立てられる国産トレーラ」(一驚異の長期使用と部品の品質改善指導一)
 - (2) 講演2: 特別講演(質疑応答を含め60分)
講師: 中島江梨香氏(中部大学工学部応用化学科講師)
題名: 「アメリカ化学会が推し進める Green Chemistry と注目技術」
 - (3) 研究施設見学: 希望者のみ(移動等含め約60分)

【特別講演講師プロフィール】

2007年中部大学機械工学科行本正雄研究室で学士を取得
2012年同大学武田邦彦教授のもと、難燃材料を研究テーマに博士号を取得、その後藻類を用いたCO₂ 再生システム研究に従事
2014年より米国シカゴ大学山本尚教授のもと、有機化学と工学の融合研究である新しい分野の Flow Chemistry にチャレンジ
2015年以降は中部大学において Flow Chemistry の研究と難燃材料を研究



(中部大ホームページより)

4. 参加費用 無料

【申込方法及び期限】

- ・参加申込み先: 愛知県支部【公益社団法人日本技術士会中部本部内】
e-mail: g-chubu@asahi-net.email.ne.jp のみの受付とします。
件名を「愛知県支部業績発表会」とし、①氏名、②部門(または所属)、③会員・非会員の別、④見学希望の有無を明記の上、お送りください。
- ・申込期限: 3月22日(月)までにお願います。

中部大学キャンパスマップ

Chubu University Campus Map



● AED設置場所

- 正門守衛室
- 1号館ロビー(1階)
- 保健管理室(9号館1階)
- 不言実行館 ACTIVE PLAZA(1階)
- 講堂(体育館)(1階)
- 工学部事務室(7号館2階)
- 経営情報学部事務室(21号館3階)
- 国際関係学部事務室(20号館3階)
- 人文学部事務室(25号館1階)
- 応用生物学部事務室(30号館6階)
- 生命健康科学部事務室(50号館2階)
- 現代教育学部事務室(70号館2階)
- クラブ・サークルプラザ(1階交流ラウンジ)
- クラブハウス(1階・メイングラウンド西)
- 学生寮(南館1階)
- 武道体育館(1階)

松本町南